

InTouch ICU ベッド

2131(電動) / 2141(電動自走式)

“いつも”を“より良く”
簡単操作で安全な ICU ベッド





InTouch ICU ベッド

早期離床ケアと標準ケアの
信頼性向上の両立を目指し
デザインされた
高性能ベッド

確実なケアを提供するために

日常のありきたりなケアの積み重ねが、患者様のアウトカムとなって現れる。
そのあたり前を、確実に実行する機能を充実させました。

カラー液晶と4方向操作パネル

ベッド姿勢制御の基本操作は4方向すべてから行えます。
チェアボタンは横、VAP30度/ヴァスキュラーポジションは足元など、変形前後でスタッフが自然に操作できる場所に配置されています。見やすくメニュー展開の判りやすい液晶パネルでは、ベッドと患者様の状況をすぐに把握でき、簡単に操作できます。

VAP **PU** **PF**

電動ブレーキとバッテリー

ボタンを押すだけで確実なブレーキが行えます。一般的なベッドのように器材の隙間から、無理な姿勢でブレーキを踏む必要はありません。バッテリーを搭載し、電源に接続しない状態でも全操作が行えます。

Zoom® ドライブ (自走機能)

Zoom 電動モーター自走機能で、安全に患者様を検査等に搬送できます。ベッド搬送のみであれば1名のスタッフで行え、省力化にも貢献します。(2141モデルのみ)

PE

内蔵体重計と Chaperone® 離床アラーム

内蔵体重計は、ベッド姿勢に関係なく、いつでも体重計測ができます。体重計センサーを使用したチェパーワン離床アラームは、ゾーン選択機能により、患者様の状態に最適な設定でアラームが可能です。覚醒、離床事前検出、離床アラームの3段階の設定ができます。

PF **PE**

30度 HOB ボタン

専用のHOB30ボタンを押すと、常に地面に対して30度を維持します。患者様の希望などで姿勢を変えても、常にVAPプロトコルを達成できます。

VAP **PE**

iBed Awareness ベッドステータスアラーム

VAP30度が守られているか、サイドレール/ブレーキの設定など、離床アラームは有効かなど、患者様の状態に合わせたリスク管理をベッドがモニタリングし、ランプ/アラーム音で知らせます。

VAP **PU** **PF**

- VAP** (人工呼吸器性肺炎) プロトコルの準拠
- PU** 床ずれ防止
- PF** 患者転落の防止
- PE** 患者体験の向上

41cmの最低寝台高と250kg 耐荷重

ICU ベッドとしてトップレベルの最低高で、早期離床でのリハビリを安全に進められます。高耐荷重で幅広い患者様に対応できるうえ、高い剛性が日常の運用での安心感となります。

PF **PE**

Chaperone® 離床アラーム

体重計センサーを使用したチェパーワン離床アラーム機能は、ゾーン選択機能により、患者様の状態に最適な設定でアラームが可能です。覚醒、離床事前検出、離床アラームの3段階の設定ができます。

PF

BackSmart™ ピボット

背上げの上昇に連動して尾てい骨部分が窪むことで、HOB実施中に患者様がベッドの足部分にずり落ちてしまうことを軽減します。

PU

サウンドセラピー

サイドレール内側に内蔵されたスピーカーから、プリセットされた自然環境音やクラシックなどの軽音楽を流すことができます。

PE

低床41cm と安全設計のサイドレール



早期離床リハビリでの足つきを優先した低床設計。

サイドレールは電動ベッドの挟み込み事故防止の安全要件を満たした、隙間の少ない独自のデザイン。旋回式の昇降機構は、動作時に横幅を取らないため ICU の器材に干渉することはありません。

CPR フットペダルはモーターを使用せずに、速やかに CPR ポジションに移行できます。

iBed Awareness



簡単な操作で、ベッドの患者様に相応しい状態を設定できます。その状態にあれば、グリーンランプが点灯し、遠くから確認できます。

アラームはレッドランプ点灯、アラーム音の組合せが選択できます。HOB を下げたらアラームを鳴らして正しい状態を維持する。サイドレールの上げ忘れをレッドランプ点灯で知らせて夜間の吸引ケアでのミスを防ぐ。施設ごとのプロトコルに合わせて運用できます。

アクセサリー

縦型酸素ボンベホルダー
患者ラインマネジメントクリップ
モニタートレイ



縦型酸素ボンベホルダー



患者ラインマネジメントクリップ



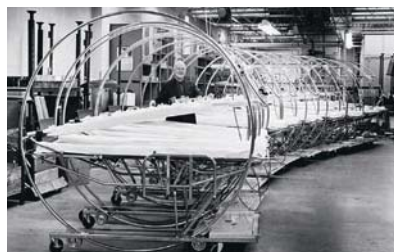
モニタートレイ

ZOOM[®] 電動自走機能

ハンドルの押し引き操作を感知して、直観的に操作できます。
(2141 ZOOM モデルのみ)



カラータッチパネル



1937 年に術後向け回転式体圧分散ベッドのアメリカ発売をしてから、ずっと、世界にベッド・ストレッチャーをお届けしています。

Orthopedics Frame Company 社としてスタートしたストライカー。医療機器会社のベッド・ストレッチャーとして、数々の先進的な製品を開発してきました。

InTouch も本社所在国アメリカだけでなく、世界各国の ICU ベッドとして多く採用されています。

InTouch ICU ベッド シリーズ

2131-000-000 インタッチ ICU ベッド 100V 電動 ベッド
2141-000-000 インタッチ ZOOM ICU ベッド 100V 電動 ベッド自走式

標準装備

- タッチパネル一体型フットボード
- サイドレール操作パネル (左右)
- 頭部操作パネル
- 着脱式ヘッドボード
- 角度メモリ付サイドレール
- 内蔵体重計*
- iAwareness ステータスランプ (フットボード、左右サイドレール内蔵)
- Chaperone 離床センサーアラームシステム
- CPR ペダル
- 電動ブレーキ (マニュアル解除用ペダル、左右)
- 内蔵バッテリー
- Zoom ドライブ操作ハンドル (2141 のみ)
- ワンタッチポジションボタン
(チェア、ヴァスキュラー、HOB30、正逆トレンデレンブルグ、仰臥位)
- 患者用有線リモートコントローラ
- X線透過性寝台 (背上部のみ)
- 寝台下ナイトライト (足部下)
- 多目的フック (足部下、腰部下)
- ドレーンチューブガイド (腰部下)
- 装着型 IV ポール (頭部左右)
- 患者ラインマネジメントクリップ (FA64210)
- リモートペンダント クリップ (FA64186)
- 縦型酸素ボンベホルダー (FA64187)

*計量法の検定なし。当製品で計測した計測値は取引・証明に使用できません。

オプション

- モニタートレイ インタッチ ICU ベッド用 耐荷重 18KG (FA64214)
- X線カセットホルダー インタッチ ICU ベッド用 要取付作業
(FA64205、新規注文と同時に以外は取付作業費必要)
- マットレス (マットレスカタログをご参照ください)

仕様

カタログ番号		2131-000-000/ 2141-000-000
全長		228.6cm
全幅	サイドレール上昇時	106.7cm
	サイドレール下降時	102.9cm
昇降レンジ(寝台天面高、マットレス含まず)	最高位	83.8cm
	最低位	40.6cm
背上げ角度		0 ~ 70°
膝上げ角度		0 ~ 15°
トレンデレンブルグ角度		± 12°
寝台寸法		88.9 × 213.4cm 延長時 228.6cm
キャスター径		14cm
耐荷重		249kg
本体重量 (付属品、電動ユニット含まず)		340.2kg

Japan

この印刷物はストライカー社の製品を掲載しています。全てのストライカー社製品は、ご使用前にその添付文書・製品ラベル・取扱説明書をご参照ください。この印刷物に掲載されております仕様・形状は改良等の理由により、予告なしに変更されることがあります。ストライカー社製品についてご不明な点がございましたら、弊社までお問合せください。

Literature Number: BD1-28

YN/MI 3m 06/17

Copyright © 2017 Stryker

Printed in Japan



製造販売業者

日本ストライカー株式会社

112-0004 東京都文京区後楽2-6-1 飯田橋ファーストタワー

P 03 6894 0000

www.stryker.co.jp

医療従事者向けサイト: Stryker medical professional site

www.stryker.co.jp/mp2/